

省エネガイド

BOOK



©2016 大牟田市「ジャー坊」

大牟田市

「ゼロカーボンシティおおむた」を目指して

環境省は「2050(令和 32)年までに二酸化炭素の排出量実質ゼロを目指すことを公表した地方自治体」を「ゼロカーボンシティ」としています。

大牟田市は令和 5 年 3 月、「大牟田市第2次地球温暖化対策実行計画」を策定しました。

この計画では、2030(令和 12)年度を目標年とし、表 1 のとおり「脱炭素社会への移行」に向けた4つの方針のもと、協働による取組を進めていくこととしています。

さらに令和 5 年 4 月、「**ゼロカーボンシティおおむた**」を宣言しました。

表 1 脱炭素社会への移行に向けた 4 つの方針

- ・脱炭素型のまちづくりを進めます
- ・再生可能エネルギーの利用を進めます
- ・省エネルギーの意識向上を進めます
- ・脱炭素社会の実現に向け、協働できる仕組みづくりを進めます

出典:大牟田市第2次地球温暖化対策実行計画

■大牟田市第 2 次地球温暖化対策実行計画のあらまし

この実行計画では、目標年である 2030(令和 12)年度の市域全体の二酸化炭素排出量を、2013(平成 25)年度比で、46% 削減する目標を掲げています。

表2のとおり3つの部門で削減に取り組み、3部門の合計で二酸化炭素排出量 50% 削減を目指します。

表 2 部門別の二酸化炭素排出削減目標

部門	2013 年度 CO ₂ 排出量 (千トン-CO ₂)	2030 年度 CO ₂ 排出量 (千トン-CO ₂)	削減率
業務・その他部門	227	111.2	51%
家庭部門	193	65.6	66%
運輸部門	226	146.2	35%
3部門合計	646	323	50%

※家庭用自動車からの排出は、運輸部門で算定。

出典:大牟田市第2次地球温暖化対策実行計画

顕在化する地球温暖化(気候変動)、大牟田にも

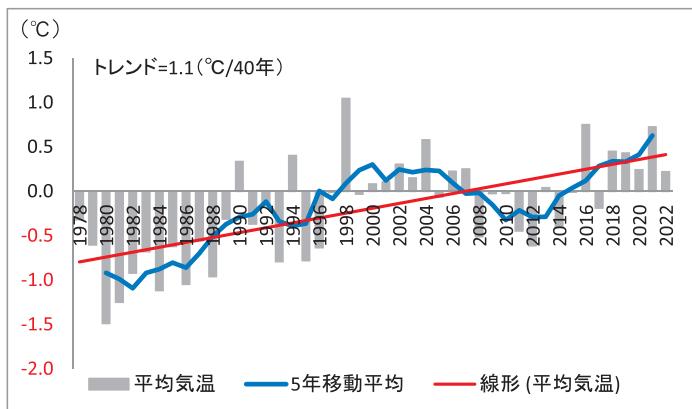


図1 大牟田市の年平均気温

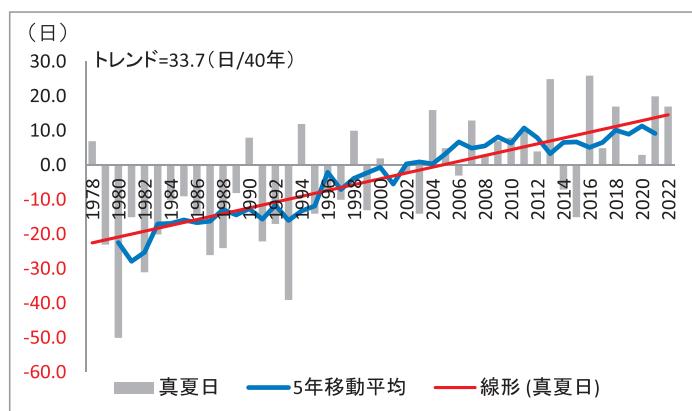


図2 大牟田市の真夏日

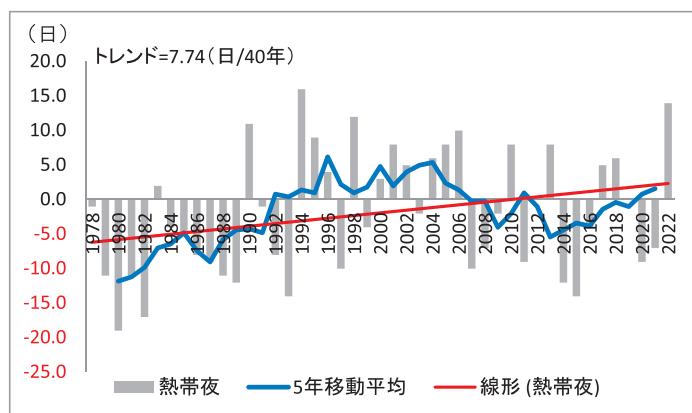


図3 大牟田市の熱帯夜

図1, 2, 3はいずれもアメダスのデータをもとに、平年値からの差を示したもの(大牟田市作成)。

■データが示す大牟田の温暖化

現在、世界の平均気温は100年間でプラス0.7度のペース、日本の平均気温はプラス1.3度のペースで上昇しています。

このような気温の上昇は世界中、日本中の都市で観測されています。大牟田市も例外ではなく、アメダスのデータは、40年間で1.1度のペースで気温が上昇する傾向を示しています。

また、日中の最高気温が30度を超える真夏日は40年間で33日の増加を示し、夜間の最低気温が25度を下回らない熱帯夜は40年間で7日の増加を示しています。

■省エネルギー・節電のきっかけに

「気候変動に関する政府間パネル(IPCC)」第6次評価報告書によると、地球温暖化(気候変動)の主な原因は人類の活動に伴う二酸化炭素の排出であることは、疑う余地がありません。

本ガイドブックでは、家庭における二酸化炭素等の排出削減につながる省エネルギー・節電等のポイントについて紹介しています。

自分にあった方法で、取組を進めましょう。

家庭から出る二酸化炭素(CO₂)の主な発生源

第1位電気、第2位ガソリン

～節電とエコドライブから始めよう～

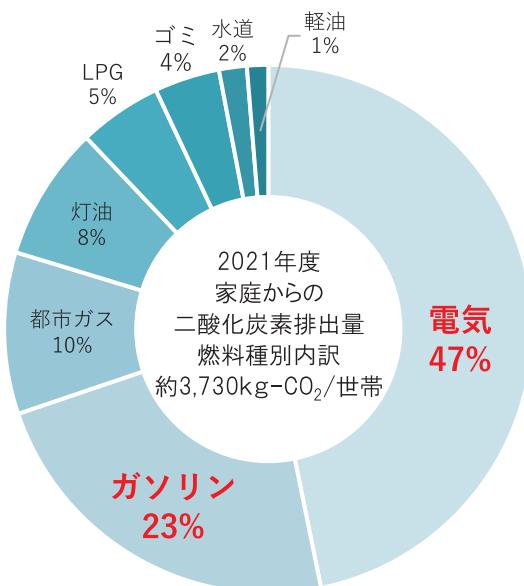


図4 家庭からの二酸化炭素排出量燃料種別内訳

出典:温室効果ガスインベントリオフィス/
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<https://www.jccca.org/>)を編集

家庭における省エネは、どこから取り組めばよいのでしょうか。家庭から出る二酸化炭素の発生源から、考えてみましょう。

家庭から出る二酸化炭素排出量の燃料種別内訳は図4のとおりです。約半分は電気の使用によるものです。また、約4分の1は自動車の使用によるものです。

家庭から出る二酸化炭素の70%を占める電気と自動車を上手に使うことが、家庭の省エネの最初のポイントです。

家庭の消費電力の半分を占める4家電 ～4つの家電製品の省エネから考えよう～

私たちは、生活のさまざまなシーンで家電製品を使っています。

いろいろな家電製品がある中で、家庭における消費電力量が大きい上位4つの家電製品は表3のとおりです。

エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つの家電製品で家庭の消費電力の半分以上を占めています。

まずはこの4つの家電製品の省エネについて考えましょう。

表3 家庭における消費電力量が大きい家電

順位	家電製品	(%)
1	エアコン	14.7
2	冷蔵庫	14.3
3	照明	13.5
4	テレビ	9.4
-	その他	48.1
	合計	100

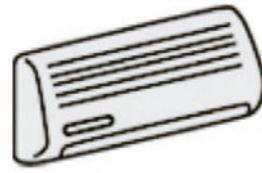
出典:温室効果ガスインベントリオフィス/
全国地球温暖化防止活動推進センターウェブサイト
(<https://www.jccca.org/>)を編集

消費電力が大きいエアコンが最も電気を使う

エアコン ~エアコンは体感温度がポイント~

省エネの工夫

- ・扇風機を併用しましょう。夏は風が体にあたると涼しく感じます。
- 冬は、暖まった空気を循環させましょう。
- ・室外機の吹出口にものを置くと、冷房の効果が下がります。
- 室外機のまわりにものを置かないようにしましょう。



冷房時は冷やしすぎに注意し、無理のない範囲で室内温度を上げる。

外気温 31°Cの時、エアコン(2.2kW)の冷房設定温度を 27°Cから 1°C上げた場合
(使用時間:9 時間/日)

CO₂削減量 **14.8kg/年**

電気料金 約 **940 円/年**節約

タイマー機能を活用して、必要な時だけの運転を心がける。

1 日 1 時間運転を短縮した場合

冷房時(設定温度 28°C)

CO₂削減量 **9.2kg/年**

電気料金 約 **580 円/年**節約

暖房時(設定温度 20°C)

CO₂削減量 **19.9kg/年**

電気料金 約 **1,260 円/年**節約

暖房時の室温は 20°Cを目安に無理のない温度設定で。

外気温 6°Cの時、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を 21°Cから 20°Cにした場合(使用時間:9 時間/日)

CO₂削減量 **25.9kg/年**

電気料金 約 **1,650 円/年**節約

寒く感じた場合も少し厚着をすることや、湿度を高くすることで、体感温度を上げて暖かく感じることができます。

フィルターを月に 1 回か 2 回清掃。

フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kW)とフィルター清掃した場合の比較

CO₂削減量 **15.6kg/年**

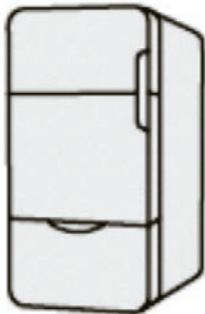
電気料金 約 **990 円/年**節約

冷蔵庫

～使い方のひと工夫がポイント～

省エネの工夫

- ・熱いものは冷ましてから保存しましょう。
温かいものをそのまま冷蔵庫に入れていませんか？庫内の温度が上がり、冷やすのに余分なエネルギーが消費されるので注意しましょう。
- ・「家庭での3010(さんまるいちまる)運動」を実践しましょう。
定期的(毎月10日、30日など)に冷蔵庫の中をチェック、整理整頓する習慣を身につけて、開閉時間をできるだけ短くするようにしましょう。この取組は、食品ロス削減にもつながります。



ものを詰め込みすぎない。

詰め込んだ場合と、半分にした場合の比較

CO₂削減量 **21.4kg/年**

電気料金 約 **1,360 円/年** 節約

設定温度は適切に。

設定温度を「強」から「中」にした場合
(周囲温度 22°C)

CO₂削減量 **30.1kg/年**

電気料金 約 **1,910 円/年** 節約

無駄な開閉はしない。

標準的な開閉回数(旧 JIS 開閉試験)[※]は、
その2倍の回数開閉した場合より

CO₂削減量 **5.1kg/年**

電気料金 約 **320 円/年** 節約

壁から適切な間隔で設置。

上と両側が壁に接している場合と片側が壁に接している場合の比較

CO₂削減量 **22.0kg/年**

電気料金 約 **1,400 円/年** 節約

開けている時間を短く。

開けている時間が20秒間の場合と、
10秒間の場合の比較

CO₂削減量 **3.0kg/年**

電気料金 約 **190 円/年** 節約

設置時のポイント

一般的に、冷蔵庫の周囲には左右5ミリ~2センチ、上部5~30センチの隙間が必要です。
冷蔵庫によって異なりますので、取扱説明書で確認してください。

※旧 JIS 開閉試験：冷蔵庫は12分ごとに25回、冷凍庫は40分ごとに8回で、開放時間はいずれも10秒。

家に人がいる間ずっと明かりを灯し続ける照明は3番目に電気を使う

照明器具 ~つけっ放しに注意し、こまめな掃除で明るさをアップ~

省エネの工夫

- ・ランプや傘が汚れると、明るさが極端に低くなります。こまめに掃除しましょう。
- ・できるだけ、壁のスイッチで電源をオフにしましょう。

電球形蛍光ランプに取り替える。

54W の白熱電球から 12W の電球形蛍光ランプに交換(年間 2,000 時間使用)

CO₂ 削減量 **41.0kg/年**

電気料金 約 **2,600 円/年** 節約

電球形 LED ランプに取り替える。

54W の白熱電球から 9W の電球形 LED ランプに交換(年間 2,000 時間使用)

CO₂ 削減量 **43.9kg/年**

電気料金 約 **2,790 円/年** 節約

点灯時間を短く。

12W の蛍光ランプ 1 灯の点灯時間を 1 日 1 時間短縮した場合



CO₂ 削減量 **2.1kg/年**

電気料金 約 **140 円/年** 節約

なんとなくつけっ放しのテレビが4番目に電気を使う

テレビ ~こまめに電源をきりましょう！画面の掃除をしましょう！~

省エネの工夫

- ・主電源でテレビを消しましょう。
※録画機能があるテレビの場合は、注意が必要です。
- ・1週間に1度くらいは画面の掃除をしましょう。



テレビを見ないときは消す。

1日1時間液晶テレビ(32V型)を見る時間を減らした場合

CO₂ 削減量 **8.2kg/年**

電気料金 約 **520 円/年** 節約

画面は明るすぎないように。

液晶テレビ(32V型)の画面の輝度を最適(最大→中間)にした場合

CO₂ 削減量 **13.2kg/年**

電気料金 約 **840 円/年** 節約

省エネ家電選びのナビゲーター「統一省エネラベル」

統一省エネラベルで5つ星

「統一省エネラベル」では、家電製品の省エネ性能を、1つ星から5つ星までの星の数で表しています。省エネ性能が高いものほど星の数が多く、省エネ性能が一目でわかります。

省エネ基準の達成率や年間の電気料金の目安などもあわせて表示されています。販売店の家電製品本体、その近くに表示されていますので、家電製品選びの参考にしてはどうでしょうか。



統一省エネラベル(資源エネルギー庁)
(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/enterprise/retail/touitsu_shoenelabel/)を加工して作成

家電にかかる費用としては、「製品を購入する費用」と「製品を使うときの電気代」があります。電気代は、製品の消費電力量が大きくなるほど高くなるので、消費電力量の小さい省エネ家電を選ぶことで、電気代を低く抑えることができます。

5つ星の家電は、本体は高価なものが多いですが、省エネ性能が高いため、電気代を抑えることができ、家電にかかる費用全体としてはお得になることもあります。

家電を選ぶときは、「製品を購入する費用」だけでなく、「電気代」にも着目して、長い目で見て家計にもメリットがある省エネ性能に注目してみてはどうでしょうか。

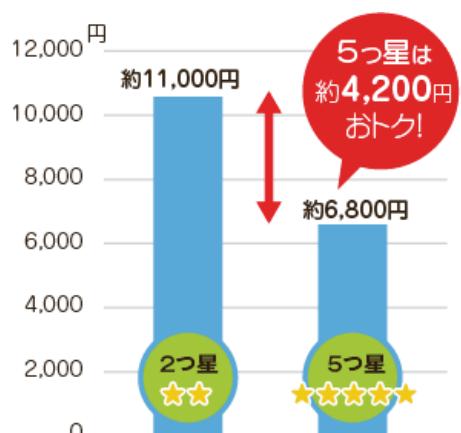


図5 冷蔵庫の年間電気代比較
(2つ星 vs 5つ星製品)

出典:COOL CHOICE ウェブサイト
(<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/lp2019/>)
※2018年の451~500Lクラス製品の場合で比較。

古い家電製品を見直してみませんか

省エネ家電への 買い換えで電気代の節約に

最近の家電製品の省エネ性能は、古いものと比べると飛躍的に向上しています。まだ使えるものであっても、買い換えた方が省エネにつながり、電気代も節約できる場合があります。古い家電製品を見直して、買い換えを検討してみてはどうでしょうか。

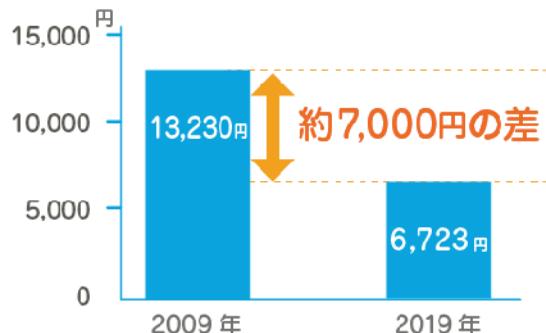


図6 冷蔵庫の年間電気代目安の比較

出典:COOL CHOICE ウェブサイト
(<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/lp2019/>)
※電気料金は 1kWhあたり 27円(税込)として計算。
※401~450L クラス製品の場合で比較。

買い換え前に 「しんきゅうさん」で比較

「しんきゅうさん」は、省エネ家電の簡単比較ができるウェブサイトです。

今使っているエアコン、テレビ、冷蔵庫、照明器具、温水便座を省エネ製品に買い換えた場合、電気代や消費電力量、CO₂排出量がどのくらい削減できるのかを調べることができます。買い換え前にぜひチェックを！



<https://ondankataisaku.env.go.jp/shinkyusan/>

①かんたん比較

年間消費電力量、年間電気代、年間CO₂排出量、年間CO₂吸收量、年間便器洗浄水量、年間コストを2ステップで比較。

「しんきゅうさん」の4つの使い方

④省エネランキング

最新の省エネ製品の年間消費電力量、年間電気代等を表示。

②くわしく比較

平均使用時間や使用状況に合わせて、年間消費電力量、年間電気代等を算出。

③まとめて比較

複数製品、複数台数を一括買い換える場合の年間消費電力量、年間電気代等をまとめて算出。

出典:省エネ製品買換ナビゲーション「しんきゅうさん」

家庭から出る CO₂ の 2 番目の発生源はガソリン

燃費 10%の改善は、 ガソリン 10% 値下げと同じ

安いガソリン求めて遠出するより、日々のアクセル操作で節約だ

環境に配慮した自動車の使い方を「エコドライブ」といいます。

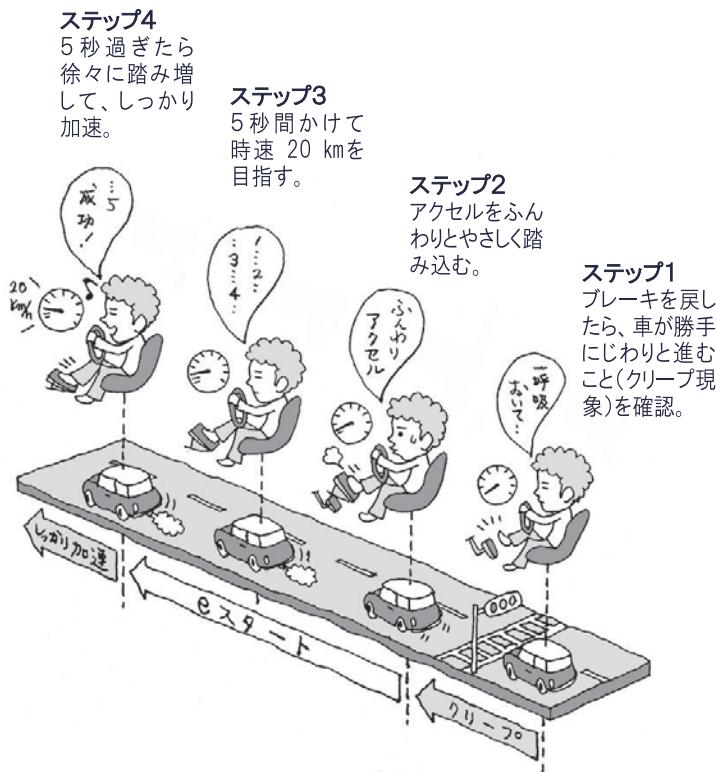
エコドライブを実践すると、燃費は 20~30% 改善するといわれています。160 円のレギュラーガソリンが **112 円~128 円に値下がり**したのと同じ効果があります。

エコドライブのキホンのキ

ふんわりアクセル eスタート

ふんわりアクセル eスタートは、ノロノロ発進とは違います。発進するときの最初の 5 秒だけをふんわりとやさしく加速して、その後はしっかりと加速するのがポイントです。

これだけで燃費が約 10% 改善するといわれています。



車を買い換えるなら エコカーを検討しましょう

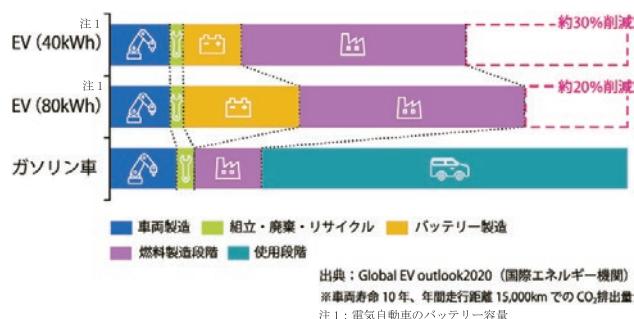


図 7 ガソリン車と EV の LCA における CO₂ 排出量の比較

電気自動車(EV)は、電気を利用して走行するため、ガソリンを燃焼して走行する従来車と比較して、走行時の CO₂ 排出量は大幅に少なくなっています。

製造時の CO₂ 排出量については、搭載するバッテリーの観点から、EV の方が従来車よりも多く CO₂ を排出しますが、LCA(製品の製造から廃棄までのすべての工程における環境負荷)においては、EV は従来車に比べ 20~30% CO₂ 排出量が少なく、環境にやさしくなっています。

また、EV に充電する電気を太陽光発電などの電力に変えることにより、さらなる CO₂ 排出量の削減を実現できます。

出典: COOL CHOICE ウェブサイト(https://www.env.go.jp/air/zero_carbon_drive/) (一部、大牟田市編集)

エコドライブ10のすすめ

エコドライブとは、燃料消費量や CO₂排出量を減らし、地球温暖化防止につなげる“運転技術”や“心がけ”です。また、交通事故の削減につながります。

1 自分の燃費を把握しよう

自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。日々の燃費を把握すると、自分のエコドライブ効果が実感できます。

2 ふんわりアクセル「eスタート」

発進するときは、穏やかにアクセルを踏んで発進しましょう（最初の5秒で、時速20km程度が目安です）。日々の運転において、やさしい発進を心がけるだけで、10%程度燃費が改善します。

3 車間距離にゆとりをもって、 加速・減速の少ない運転

走行中は、一定の速度で走ることを心がけましょう。車間距離が短くなると、ムダな加速・減速の機会が多くなり、市街地では2%程度、郊外では6%程度も燃費が悪化します。

4 減速時は早めにアクセルを離そう

信号が変わるなど停止することがわかつたら、早めにアクセルから足を離しましょう。そうするとエンジンブレーキが作動し、2%程度燃費が改善します。

5 エアコンの使用は適切に

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときは、エアコンスイッチをOFFにしましょう。

6 ムダなアイドリングはやめよう

待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。また、現在の乗用車では基本的に暖機運転は不要です。

7 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう

出かける前に、渋滞・交通規制などの道路交通情報や、地図・カーナビなどを活用して、行き先やルートをあらかじめ確認しましょう。

8 タイヤの空気圧から始める 点検・整備

タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。タイヤの空気圧が適正値より不足すると、市街地で2%程度、郊外で4%程度燃費が悪化します。

9 不要な荷物はおろそう

運ぶ必要のない荷物は車からおろしましょう。車の燃費は、荷物の重さに大きく影響されます。たとえば、100kgの荷物を載せて走ると、3%程度も燃費が悪化します。

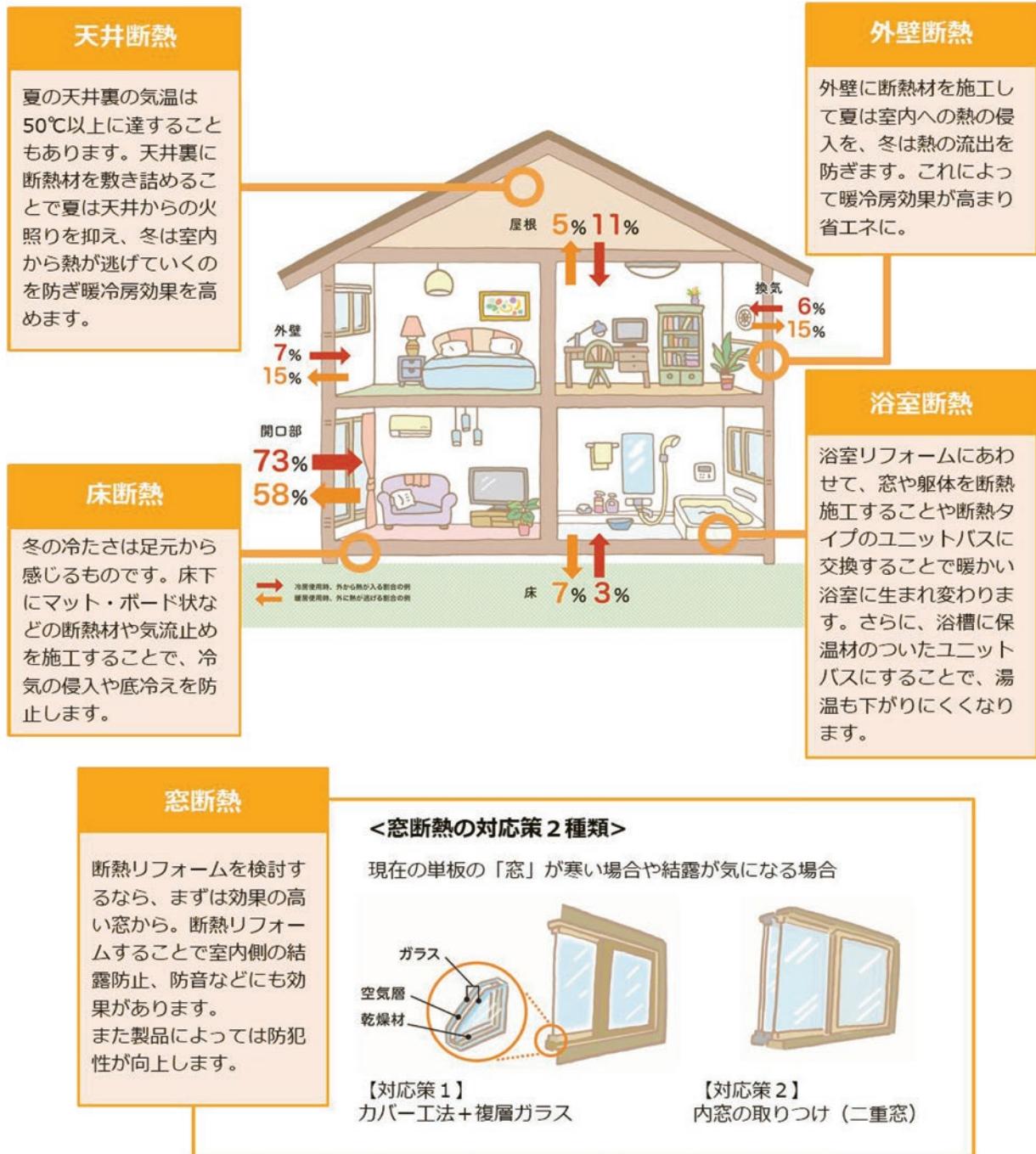
10 走行の妨げとなる駐車はやめよう

迷惑駐車はやめましょう。交差点付近などの交通の妨げになる場所での駐車は、渋滞をもたらします。迷惑駐車は、他の車の燃費を悪化させるばかりか、交通事故の原因にもなります。

出典：エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」

家の断熱性能を高めて、冬は暖かく、夏は涼しい家で暮らそう

住宅の断熱性能向上で、省エネに



出典: COOL CHOICE ウェブサイト(<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/jutaku/>)

室内の温度を室外の温度に関わらずなるべく保つには、壁、天井、床などに断熱材を施工し、窓は複層ガラスで断熱性を高め、さらに隙間風が入らないように機密性を高めが必要です。特に夏場は、これに加えて窓からの日射を防ぐため、「グリーンカーテン」も行うとよいでしょう。

夏に熱が入らないようにするためには、日射熱の透過しにくいガラスを採用して遮熱したり、「ひさし」や「のき」を設置して日差しを遮ることが必要です。

できることから取り組みましょう

服裝

■クールビズ・ウォームビズ

適度な冷暖房で、気候に合わせて快適に過ごせる服装や取組を促すライフスタイル、クールビズ・ウォームビズを実践しましょう。

宅配サービス

■荷物をできるだけ一回で受け取る

宅配便の総数のうち約 15%が再配達という調査結果があります。再配達の際にも CO₂ は排出されます。日時指定や置き配、宅配ボックス等の利用などで、できるだけ一回で荷物を受け取りましょう。

移動

■自転車、徒歩を見直そう

自転車や徒歩は CO₂ を全く出さない移動方法です。

近い距離はできるだけ歩いたり自転車に乗つたりすると、健康的な生活にもつながります。

■公共交通機関を利用しよう

通勤や通学はもちろん、旅行やちょっとした外出なども電車やバスの利用を心がけましょう。

買い物

■食材の買い物や保存等での食品ロス削減の工夫

食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。大量の食料ロスにより、廃棄時に加えて生産や流通時のコストや CO₂ 排出もムダになってしまいます。

まずは、食べきれる量を買う、保存を工夫して、食べられるものを捨てない。さらには、フードバンク(余剰食品を、食べ物を必要としている人につなぐ役割)に寄付するなどで、食品ロスを減らしましょう。

■脱炭素型の製品・サービスの選択

商品を選択する時、環境配慮マークの付いた商品や CO₂ 排出量を見える化して商品に表示されている商品を進んで選択してみましょう。

■マイバッグ、マイボトル等を使う

プラスチックごみの不適正な処理は生態系にも影響を及ぼしています。ごみを減らすため、マイボトルやマイバッグなど繰り返し使える製品を持ち歩きましょう。

出典:COOL CHOICE ウェブサイト(<https://ondankataisaku.env.go.jp/coolchoice/zc-action30/>) (一部、大牟田市編集)

クーリングシェルターで熱中症対策を!!

クーリングシェルターとは、極端に暑い日が発生したときに、熱中症による被害を防止し、暑さをしのぐために開放される冷房設備のある一時的な避難施設のことです。

今後、地球温暖化が進むと、熱中症によるリスクがこれまで以上に高くなることも予想されることから、市では、冷房設備のある公共施設や民間施設をクーリングシェルターとして指定する予定です。

詳細については、今後、広報おおむたや公式ホームページなどでお知らせします。



九州エコファミリー応援アプリ「エコふあみ」

九州エコファミリー応援アプリ「エコふあみ」は、省エネ・省資源など地球環境にやさしい活動に取り組む県民（エコファミリー）を支援する九州7県の公式アプリです。

月々の電気、ガス、水道、ガソリン、灯油の使用量・料金、可燃ごみの排出量の記録や毎日の環境にやさしい行動チェックなどの取組をはじめてみませんか。

エコ記録

電気使用量等の記録ができます。記録を行うことでポイントをゲット！

毎日エコチェック

環境にやさしい行動にチェックを付けるとポイントをゲット！

ポイントを貯める

エコ記録や環境イベントへの訪問、SNSでの拡散などでポイントをゲット！

ポイントを使う

貯めたポイントで抽選に参加できます。当選すると素敵なプレゼントがもらえる♪

マップ情報

環境イベントやエコふあみ協賛店、環境スポットなどの情報が表示されます。

最新のお知らせ

福岡県からの最新のお知らせが表示されます。耳よりな情報があるかも！

グラフ

電気使用量等をグラフで表示して、一目で比較できます。

応援パスポート

エコふあみ協賛店で割引等が受けられるパスポートが表示されます。



特典1「応援パスポート」

登録すると漏れなく取得できる。協賛店で提示すると割引などが受けられる。

特典2「特産品が当たる」

地球環境にやさしい活動に取り組んでポイントをためると、抽選で2,000円相当のプレゼントがもらえる。

出典：九州エコファミリー応援アプリ「エコふあみ」ウェブサイト(<https://fukuoka.karada.live/ecofami/>)

脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る「デコ活」

環境省は、2050年カーボンニュートラル及び2030年度削減目標の実現に向けて、脱炭素につながる将来の豊かな暮らしを後押しするため、新しい国民運動「デコ活」を展開しています。

デコ活は、二酸化炭素(CO₂)を減らす(DE)脱炭素(Decarbonization)と環境に良い(Eco)を含む“デコ”と活動・生産を組み合わせた新しい言葉です。



「デコ活」ウェブサイト

「デコ活アクション」について



分類		アクション	
まずはここから	住 デ	電気も省エネ 断熱住宅	(電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)
	住 コ	こだわる楽しさ エコグッズ	(LED・省エネ家電などを選ぶ)
	食 力	感謝の心 食べ残しそれぞれ	(食品の食べ切り、食材の使い切り)
	職 ツ	つながるオフィス テレワーク	(どこでもつながれば、そこが仕事場に)
ひとりでにCO ₂ が下がる	住	高効率の給湯器、節水できる機器を選ぶ	
	移	環境にやさしい次世代自動車を選ぶ	
	住	太陽光発電など、再生可能エネルギーを取り入れる	
みんなで実践	衣	クールビズ・ウォームビズ、サステナブルファッションに取り組む	
	住	ごみはできるだけ減らし、資源としてきちんと分別・再利用する	
	食	地元産の旬の食材を積極的に選ぶ	
	移	できるだけ公共交通・自転車・歩くで移動する	
	買	はかり売りを利用するなど、好きなものを必要な分だけ買う	
	住	宅配便は一度で受け取る	

※デコ活アクションの詳細については、<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/action/>から確認を。

出典：環境省ホームページ(<https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/>)

4 家電の「年間節約効果」(P.4～P.6 記載) の算出根拠

資源エネルギー庁ウェブサイト(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/general/howto/)を参考にしています。

このガイドブックで示した節約効果(CO₂削減量や電気料金)は、以下のデータを基に算出したものです。実際の効果は、各家庭の使用実態によって異なりますので、ご了承ください。

CO ₂ 排出係数	0.488 kg-CO ₂ /kWh	電気事業者別排出係数令和2年提出用「代替値」
金額換算係数	31 円/kW	令和4年7月公益社団法人全国家庭電気製品公正取引協議会新電力料金目安単価(税込)



省エネガイド BOOK 2024 年 4 月 1 日発行

発行・編集・問い合わせ

大牟田市環境部環境保全課

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町 2-3

TEL: 0944-41-2721 FAX: 0944-41-2722

e-mail: e-kankyouhozen01@city.omuta.fukuoka.jp



省エネガイドブック



メール問い合わせ